

ご挨拶

農)おくたま農産 代表理事組合長 小野寺勝義

お蔭さまで大きなトラブルもなく収穫作業も大豆が残っておりますがだいぶ落ち着き安心しております。倒伏の圃場あり、ぬかるんだ圃場ありと作業にあたっていた皆様には大変苦勞をおかけしました。今年は米の取引価格が高騰し世間はざわついておりますが無事秋を閉じようとしています。これから本格的に来年度の作付け計画の策定に入ります。

今年1年の反省を踏まえながらこれからの農政や農地の在り方を考えながら進めてまいります。先月の農産だよりに挙げたように今だからこそ組合としてすべき事があるように感じます。今年も収穫感謝祭を開催いたします。

組合員の皆様、地域の皆様にはおいでいただいて是非（今年はこんなだったねー）なんて話が出来ればよいと考えます。



<発行人>

農事組合法人 おくたま農産

責任者 代表理事組合長 小野寺勝義

連絡先 0191-56-2301

E-mail okutama-nousan@alto.ocn.ne.jp

おくたま農産『収穫感謝祭』開催のご案内

収穫作業完了、今年も豊作に感謝し「収穫感謝祭」を開催しますので多数参加下さるようご案内申し上げます。

もち料理のお振る舞いや各地区から踊り等の協力を得ながら盛大に開催したいと存じますのでぜひ参加願います。

開催日時 令和6年12月8日(日)

開会:11:00、懇親会:正午より、閉会14:00

開催場所 おくたま農産特設会場(倉庫)

開催内容
・令和6年産こがねもちの振る舞い(あんこもち・ず〜ねもち)
・各地区からの踊り等の御披露
・農産で加工した「味噌」・「麴」と地元産野菜の即売会
・トラクター・コンバイン等の農機具の展示

その他 ○駐車場が少ないので親水公園等をご利用下さい。
○寒い時期ですので防寒にご留意願います。



〈令和5年度の開催の様子〉 ①中日向スコープ三味線

②プロの踊りも披露

③農機具の展示

④味噌・麴・野菜等販売

飼料用米(たわわっこ・つぶゆたか)の刈取り完了

10月1日から始まった稲刈り作業、今年は収穫時期に雨天が続く圃場条件が悪く作業が中止となったことも多々ありましたが、10月31日をもって刈取り作業が無事に完了いたしました。作業員の皆さんには大変ご苦勞おかけしました。

	作付面積	収量(玄米換算)	反収(10a 当り)
たわわっこ	65.4ha	331,283kg	506kg
つぶゆたか	79.1ha	350,342kg	442kg
計	144.5ha	681,625kg	471kg



○コンバインオペレーター・初運搬員の皆さん御苦勞さまでした。



○広い田んぼ、狭い田んぼ、ぬかった田んぼ、稲が倒れた田んぼ、雑草の多い田んぼなどなどご奮闘いただきました。

WCS (ホールクロップサイレージ) および 稲わらを畜産農家へ供給

WCSは70本/350kg、稲わらラップは1,000本/200kgを超える数量を畜産農家に供給しました。

WCSの場合 (1.1ha) ※籾が付いてる状態のまま刈取り・梱包・ラップし発酵させる(サイレージ)



専用の機械で刈取り・梱包の同時処理

ラッピング

稲わらの場合



稲刈りにより稲わら排出

稲わらを集める

梱包

ラッピング



○室根山とラップされた稲わら(絵画のようにしてみました。) ○地元畜産農家へ供給



○良質な畜産物が生産されます。

大豆収穫作業開始 (リュウホウ:24. 4ha)

本年度最後の収穫、大豆刈取り作業が始まりました。今年には播種以降好天に恵まれ順調に経過したものものの夏からの高温、秋になっても気温が下がらないなど収穫時期が遅れています。



加工部だより



11月17日(日) 奥玉民芸大会会場にて「味噌」・「麴」を販売します。ご利用をお願いします。収穫感謝祭でのご利用もお待ちしています。

編集後記

おくたま農産の収穫作業も大豆収穫のみとなりました。今年には高温が続くなど苦勞の多い年でしたが、最後まで事故の無いよう安全作業でお願いします。
PS 朝晩が急に冷え込んできました。風邪をひかないようご自愛願います。

(担当 菅原)